



令和8年度

学校経営の全体構想

高山市立南小学校

《高山市の学校教育の方針と重点》

- 教育の方針：未来社会を創造する資質・能力を身に付け、学び続ける子の育成
- 教育の重点：自分らしく、1歩踏み出し、のり越え、挑戦し続ける子
 - ・プレゼン教育 ・キャリア教育 ・ICT教育 ・郷土教育
- 授業・活動のキーワード：主体的・対話的で深い学び
～対話から議論へ～

《学校経営方針の重点と具体的施策》

- より多くの目で児童を支え、個に寄り添い、一人ひとりの「自分づくり」を促す体制の構築
 - ・チームティーチングディ（週1回の担任交代）
 - ・毎週終礼後の児童理解研 等

【学校の教育目標】

「あたたかい心の花をさかせ、自分づくりをすすめる子」の育成

自分から考え よりよく判断し 努力する 力

～年度末アンケート 学習：もっと学習がわかるようになろうと努力している 100%
生活：なりたい自分に向かい自分から努力できた 100%

① 自分からつくる

- ① 学びに向かう基本づくり
- ② 『なりたい自分』の目標づくり

なりたい自分づくり

- ・全職員で一人ひとりの児童をささえる
- ・指導と認めのセットで児童を育てる

② 自分からチャレンジ

- ① 自分の考えをもつ表出する
- ② 『なりたい自分』へチャレンジ

④ 自分から認め活かす

- ① 自分たちで授業をつくる
- ② 身に付けた力を様々な場で活かす

③ 自分からたかめ合う

- ① 仲間と話し合っまとめる
- ② 『なりたい自分』を仲間と高め合う

学習指導部

自分はもっと学習がわかるようになろうと努力している。100%

○主体的に学習に向かうための授業づくり

- (1) 身に付けさせたい見方・考え方を働かせる教科指導
- (2) 自分で選択・判断し、学びを深める環境設定

生活指導部

自分は「なりたい自分」に向けて努力している。100%

○「なりたい自分」を意識した生活づくり

- (1) なりたい自分のイメージを膨らませた目標設定
- (2) 自己評価・他者評価の時間の位置づけ

地域に支えられる学校（ぎんの鈴に込められた「徳をみがく」「高き心」「清き思い」を子どもたちに託す）

1 家庭との連携

- (1) 学校だより・各種広報・すぐーるなどによる情報発信
- (2) 育友会との連携（育友会活動の改革～気楽に楽しく、ココロ弾む～、プール当番、各種育友会活動への協力）
- (3) 学校公開（授業参観3回、育友会総会、個人懇談2回、三者懇談1回、学習成果発表（みなみふれあい文化祭展示・書初めの会展示））



2 地域との連携

- (1) 幼保小中の連携
 - ・松倉校区三校校長会
 - ・幼保小交流会
- (2) みなみまちづくり協議会等との連携
 - ・防災学習
 - ・みなみふれあい文化祭
 - ・講演会

教職員の構え

《指導力の向上》 専門性・責任（働きがい）

- ・教科専門性を高める教材研究（教科担任制の拡充）
- ・深い児童理解と見届け・価値付け（チームティーチング）
- ・危機管理意識をもち、素早い情報共有と対応
- ・願いをもった校務分掌の提案と遂行
- ・責任感をもち期日を守る事務処理

《働き方の改善》 心身の健康（働きやすさ）

- ・働きやすさにつながるチームティーチングの推進
- ・退校時間 18：45 の設定（個人退校ボードの活用）
- ・時間外勤務時間40時間以内を目指す
- ・対話と共有を大切にする職員集団
- ・自分の良さを活かし支え合う職員集団

対話し
自ら動き出す
職員集団

職員が自ら、自分から考え動く！

良さを活かし 支え合う職員集団